

科学技術研究所

懇話会のご案内

(物理学)系主催の懇話会を下記のとおり行います。
どうぞご参加ください。

記

日 時 2011年6月10日(金)16:20~17:50

場 所 特殊プレゼンホール(A417 室)

講 師 今岡 達彦 氏

(放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター

発達期被ばく影響プログラム 反復被ばく研究チーム チームリーダー)

演 題 放射線が人体に及ぼす影響

～福島原発事故情報の正しい理解と対処に向けて～

福島第一原発事故は、首都圏を含む広範囲に放射性物質が飛散するという、我が国では未曾有の事態となった。これまで我が国では、小学校から大学まで、一般の人が放射線やその影響について知識を得る機会はほとんどなかった。しかし現在では、政府発表、マスコミによる報道から、インターネットにあふれる意見や噂まで、放射線に関する様々な情報が氾濫している。私たちの身の回りには日常的に、どの程度の放射線が存在し、使われているのか。放射線が身体に当たると、何が起こり、どうしてがんなどの疾患の発生につながるのか。放射性物質が身体に取り込まれるとどうなるか。よく見聞きするようになった放射線のいろいろな基準値は、どのようにして決まっているのか。今回の事故の放射線レベルで、実際にどのような影響が考えられるのか。放射線による生物学的影響について、今回の原発事故の例や報道・公表されている情報をおりまぜて、今般の報道や公表内容を正しく理解し、対処するための一助となるように解説したい。

2011年 5 月 20 日

お問合せ先:平岡和佳子(内線 7441), 菊地淳(内線 7425)